

ヒト中心のまちなかをつくるプロジェクト

!OPEN! NUMAZU

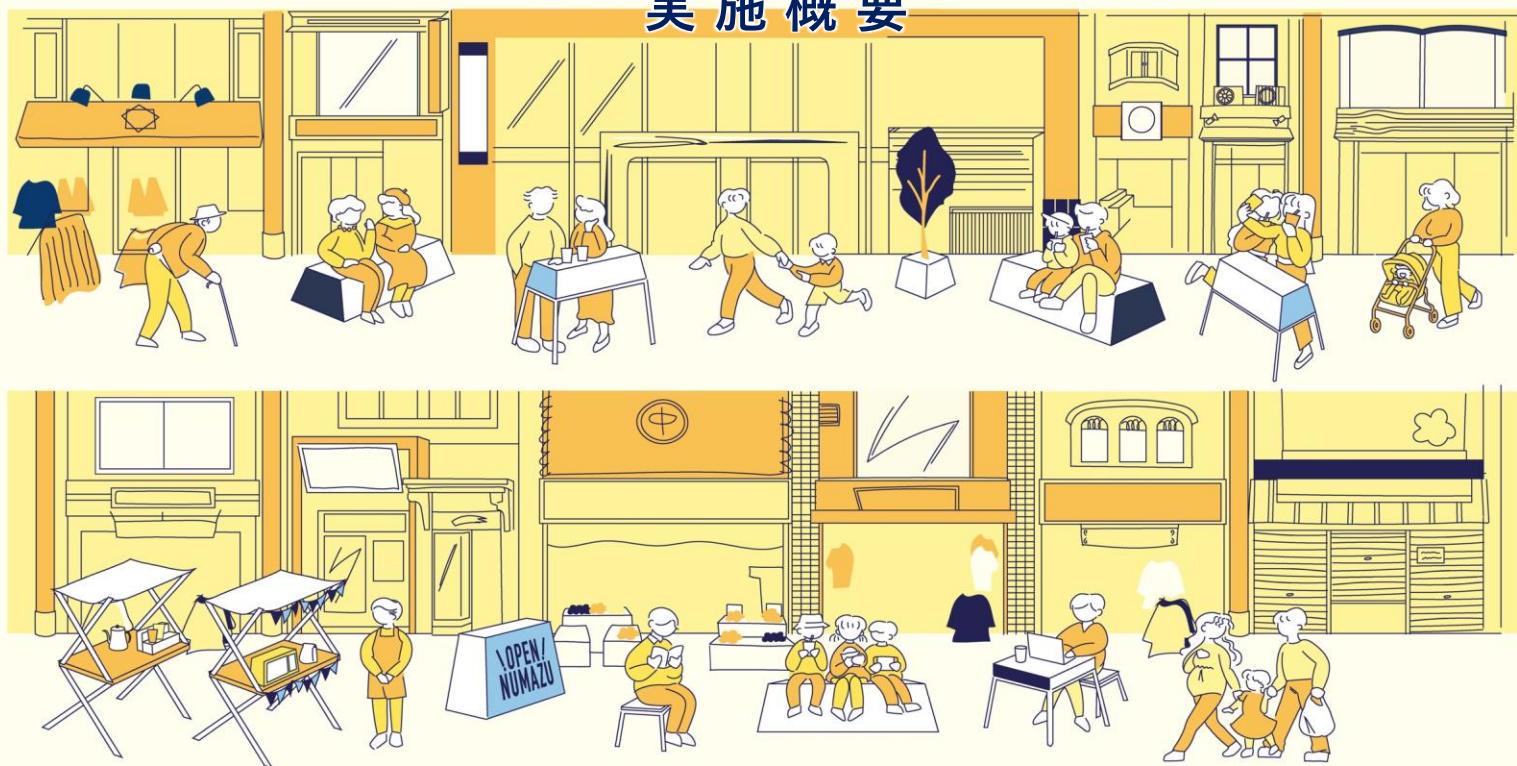
2022

OPEN
NUMAZU

ARCADE

ヒラケ
ヌマヅ

実施概要



実施概要

【期間】

令和4年10月27日（木）～11月15日（火） 各日9時～19時

【場所】

沼津仲見世商店街



【内容】

- 前回のOPEN NUMAZUで製作したイス・テーブルを用いた通りとしての居場所づくり。
- 都市空間デザインガイドラインの試行的な取組とな沿道店舗による地先空間活用など、**商店街と連携した空間づくり**。
- OPEN NUMAZUの取組に賛同いただける店舗の出店等による、**空間で過ごすためのきっかけづくり**。

【目的】

まちづくりシナリオで示すPHASE 1-2として、公共空間を活用した歩きたくなる、過ごしたくなる空間づくりを商店街と共に実践。



- 目的 1 道路の新たな使い方を試行し、
来訪者の行動変容を把握する
- 目的 2 地域の公共空間利活用に対する機運及び
市民のまちの変化に対する期待を醸成する
- 目的 3 沼津駅と旧国一南エリアをつなぐ風景づくりによる、
回遊行動の変化を把握する
- 目的 4 日常的な公共空間の利活用に向けた
課題・問題点を把握する

OPEN NUMAZUを通して、「中心市街地まちづくり戦略」に沿ったエリア回遊イメージを段階的に進めていきます。



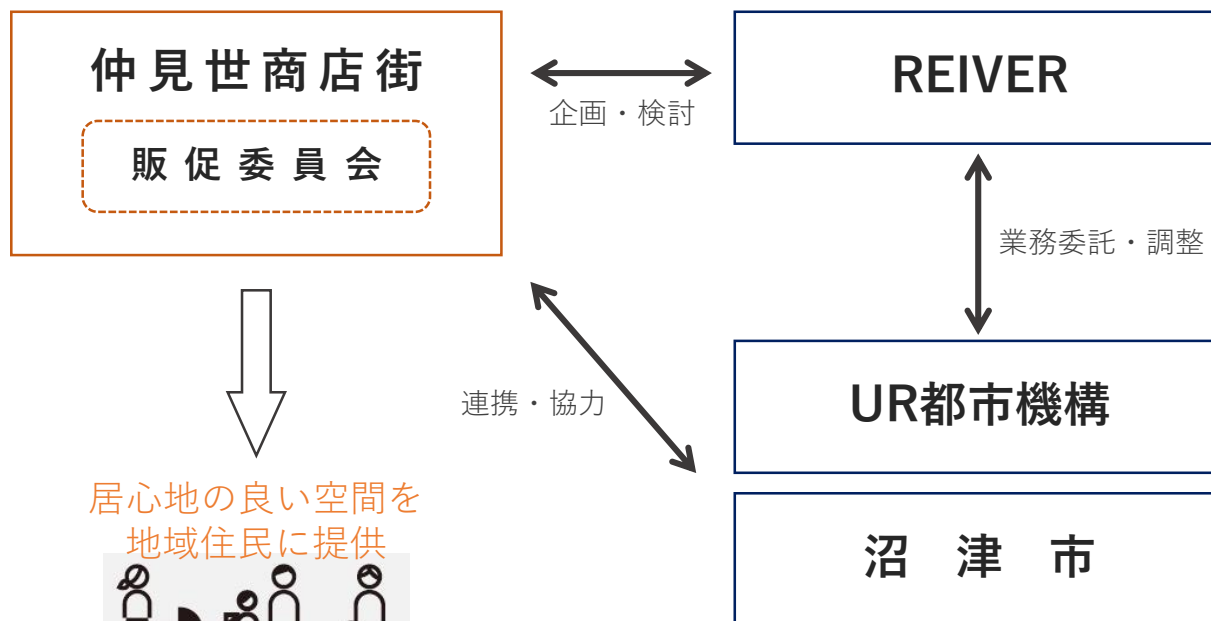
沼津市HPにて、目指すまちなかの姿を描いた動画などを公開しています。
<https://www.city.numazu.shizuoka.jp/shisei/keikaku/various/machisenryaku/index.htm>



実施体制

社会実験の実施業務を沼津市内の事業者である合同会社REIVER（レイバー）が受託し、仲見世商店街・UR都市機構・沼津市の共催で実施する。

滞留空間の設置位置や設え、滞留を促すきっかけづくり等について、4者で定期的に打合せ・意見交換を行い、仲見世商店街が歩きたくなる、過ごしたくなる場所となるよう、検討を進めた。



- 沼津市戸田で宿泊施設や珈琲焙煎所も運営する建築設計事務所。
- 沼津市の空きビルを活用したまちなか居住促進事業の先導モデルケース支援業務も受託しており、昨年度はさんさん通りの“旧かとう靴店”、今年度は仲見世商店街の“丸天ビル”で実施している。

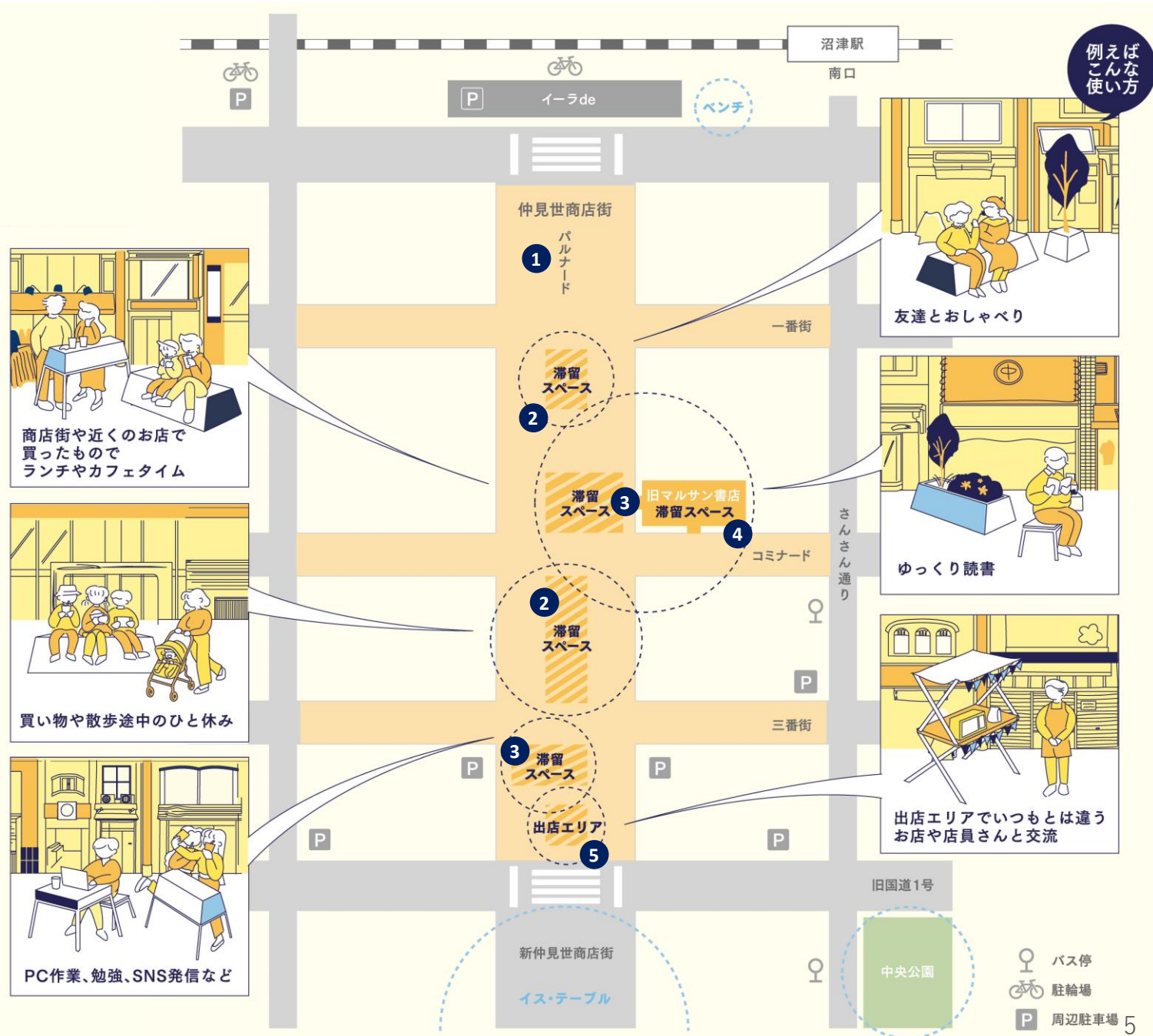
次年度以降も継続した取組を目指す

・
・

周辺エリアへの波及（沼津駅周辺、イーラde周辺、大手町商店街、駅前名店街...）

空間づくりの概要

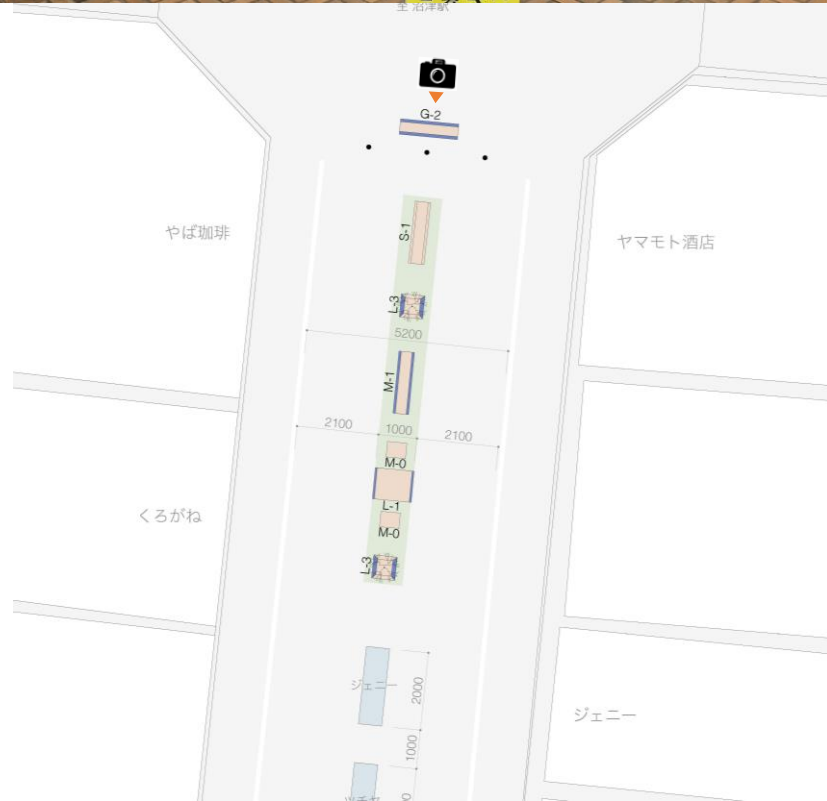
- ① 風の影響を受ける可能性が高い北側の1つ目の街区（一番街以北）には什器の設置は行わない。
- ② 店舗が並ぶエリアにおいては、買い物途中のひと休憩や沿道店舗利用者の使用など、**比較的短時間の利用を狙い、通りの中央にイス・テーブルを設置する。**
- ③ 空き店舗や平面駐車場の前においては、**比較的長時間の滞在を狙い、まとまった滞在空間をつくる。**
- ④ 店舗前の滞在空間との連続性を意識して、旧マルサン書店1階内においても滞在できる空間づくりを行う。仲見世商店街と連携した写真等の展示や市立図書館と連携したリサイクル本の配布など、**まちなかで過ごすきっかけとなるコンテンツも導入する。**
- ⑤ 沿道に既存の店舗が少なく、商店街との共存が図れること、また、新仲見世商店街や中央公園といった旧国一南エリアと近接し、**接続のきっかけ**となり得ることから、**南側の街区に出店エリアを設置する。**本取組に賛同いただける出店者を公募により募集し、計30店舗が出店予定。



店舗が並ぶエリア



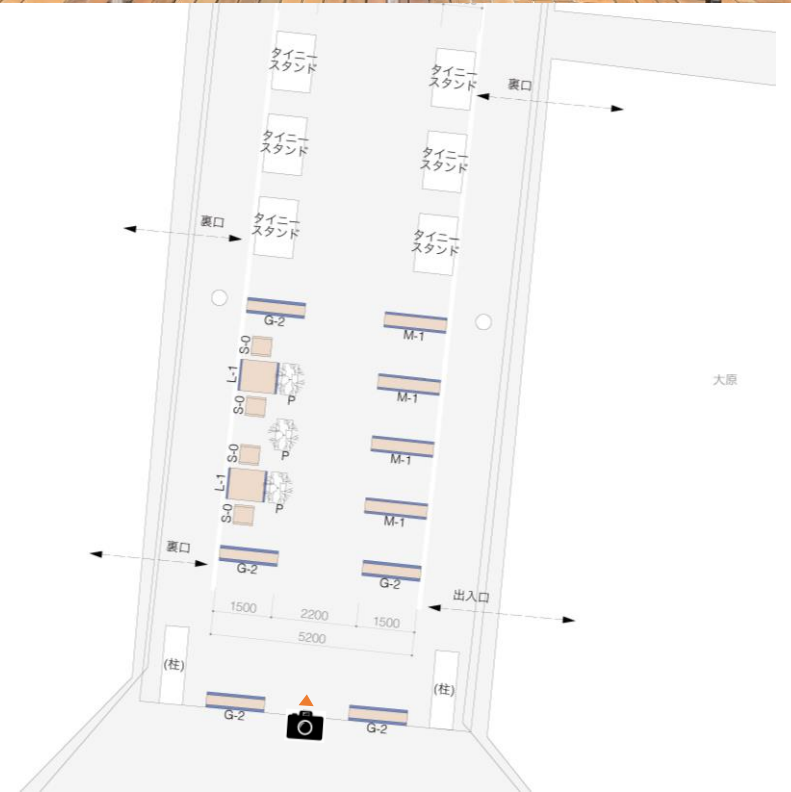
旧マルサン書店前



平面駐車場前



出店エリア



OPEN NUMAZU 2022 ARCADEと連携した取組

将来的な駅前広場の活用を見据えたOPEN NUMAZUの取組の一環として、**沼津駅南口駅前広場でキッチンカーによる空間活用**の社会実験を実施する。

仲見世商店街で実施する「OPEN NUMAZU 2022 ARCADE」を実施する**仲見世商店街と沼津駅前が接続**することで、人々がまちなかに訪れて滞在し、回遊が生まれるきっかけとなることを目指す。

当初はキッチンカーを複数台設置し、それをきっかけとした滞在を促すためのベンチ等の設置も視野に入れていたが、関係各所との協議・調整の結果、今回はキッチンカー1台のみの設置で実施することとなった。

本取組を駅前広場活用の第一歩として、安全性や交通処理を考慮しつつ、駅・まちへの波及を最大限発揮するための方策を関係者とともに検討・実験を続けていく。



【期 間】

10月27日（木）～11月10日（火）

【時 間】

各日10時～15時

【場 所】

沼津駅南口駅前広場 旧EVバス乗降場

【出 店】

各日1事業者 ※ 公募により募集し、
計11店舗が出店予定



情報発信

市長定例記者会見



記者会見でOPEN NUMAZUの仲見世商店街での実施を発表。静岡新聞に当該記事が掲載。

ポスター・フライヤー



地元デザイナー作成のポスター・フライヤーを各地に配布。周辺商店街、商工会議所、商店街連盟、市内高校・専門学校・大学、イーラde、沼津駅、沼津港、市立図書館、各地区センター・・・

広報ぬまづ



広報ぬまづ10月15日号の表紙でOPEN NUMAZUの仲見世商店街での実施を周知。

専用SNSアカウント



フォロワー以外にも広く周知が図れるよう、OPEN NUMAZU実施に関する投稿について広告を実施。

沼津駅前地下道入口



駅からまちへの主要動線となる沼津駅前地下道の入口に看板を設置。

沼津駅前地下道ショーケース

地下道に設置されているショーケースの一角をOPEN NUMAZU情報の掲載でジャック。

デジタルサイネージ



バスの利用環境向上のために設置した南口駅前のデジタルサイネージに開催案内を掲載。